

平成31年度 事業計画

1.基本方針

シルバー人材センターは、地域の高年齢者に就業の機会を提供するとともに、ボランティア活動等の社会参加を通じて健康で生きがいのある生活の実現と、地域社会における福祉の向上と活性化に貢献してきました。

また、超高齢化社会が進行し、労働力不足が深刻化する中で、高年齢者の活用は社会的な要請であり、国では、地域における高年齢者の多様な就業ニーズに応じた就業機会の確保のためシルバー人材センター事業を推進しており、高年齢者の雇用対策としての役割はその重要性を増しています。

このことから国が労働者派遣事業の拡大に向け推進している補助事業を活用し、就業開拓に向けた取組を継続することで就業機会の拡大に努めます。

こうした中、事業実績では、派遣事業が引き続き大きく伸びていることから、契約金額は堅調で推移していますが、事業を支える会員数については減少傾向が続いており、センター事業の安定的運営と更なる発展のため、就業機会の拡大と共に会員の確保・増強が大きな課題となっています。

こうした課題の克服とセンター事業の維持・発展に向け、その指針として今年度を初年度とする新たな中期計画を策定したところであり、特に労働者不足から高年齢者の就業への期待が大きい介護・子育て分野への対応を視野に女性会員の活動を積極的に推進するほか、多様な周知・PR活動を通じてシルバー事業の一層の普及に努め、就業機会の拡大と会員の増強に取り組みます。

このほか、現会員のスキルアップと後継者育成のための技能講習等を継続して実施し、センター組織の維持・強化に取り組みます。

更に、シルバー事業における適正就業を徹底するとともに、公益法人としての公益性、透明性を確保しながら、社会の支え手を実践できるよう、堅実な運営を目指します。

2. 事業実施計画

① 会員の増強と新規会員の確保

- ・ 需要のある地区を対象とした移動入会説明会を開催し、新規会員の掘り起こしを図る。
- ・ 技術を要する作業の人材確保とシルバー事業のPRを図るため、一般市民を対象とした技能講習会を開催する。
- ・ 就業意欲のある一般市民の入会を促進するため、ホームページを活用しタイムリーな就業情報を提供する。また入会説明会に出席したが登録に至らなかった方に対し、「事務局だより」を送付し、就業情報やシルバーの活動状況を提供することで引き続き入会を促す。
- ・ 女性会員の活動を促進するため女性部会を立ち上げるとともに、女性会員が入会しやすい環境整備や方策について検討する。
- ・ 会員の就業希望の把握とシルバー事業全体についての意見を聞き取る場として、会員就業等相談会を実施する。
- ・ 高齢や病気等を理由に就業が困難になった会員や、既存会員の配偶者の入会を促進するための新たな会員・会費制度を整備する。
- ・ お客様に質の高い仕事・サービスを提供するための、接遇研修や技術講習会を継続して実施する。

② 普及啓発活動と就業機会の確保

- ・ シルバー事業を広く市民に周知するため、シニアフリーマー

ケット等のイベントを開催するほか、人が多く集まる商業施設などでチラシ配布や相談会等、街頭 PR 活動を継続して実施する。

- ・市広報の活用はもとより、市作成封筒への広告掲載、新聞折り込み広告などを活用した PR 活動を実施する。
- ・就業開拓専門員を配置し、地域の町内会を中心とした訪問活動を行い、仕事や人材についての情報の把握に努める。
- ・一般家庭における新たな分野の仕事を開拓するため、高齢世帯を対象とした、ごみ捨てや電球の交換などちょっとした困りごとをサポートする事業の立ち上げを検討する。

③ 安全・適正就業の推進

- ・刈払機飛び石事故防止のため防御ネットの使用の徹底を図るとともに、免責金額の見直し、及び再発防止に向けたペナルティ制度を検討する。
- ・庭木の剪定、冬囲い作業の事故防止のため、高所作業における安全講習会を開催する。また新規の機械除草会員を対象とした刈払機取扱作業講習会を開催する。
- ・就業途上の交通事故防止を図るため、交通安全講習会を開催する。
- ・就業中における安全作業の意識を高めるため、作業現場に安全スローガンをプリントした幟旗を立て事故防止を図る。
- ・「事務局だより」を活用し、事故発生状況を周知することで類似事故の再発防止を図る。
- ・顧客の依頼内容を的確に把握し、適正就業ガイドラインに沿

った受注・契約業務に努める。

④ 健全な財政運営と会員の事業参画

- ・ シルバー事業の安定した運営のため、上越市への補助金及び公共事業の発注に対する要望活動を随時実施する。
- ・ 国の補助事業についての的確に情報を把握・分析し、センターの現状を踏まえながら有効な活用にあつめる。
- ・ 会員のシルバー事業への積極的参加を促すため、総会、地域懇談会の出席、ボランティア活動への参加、新規会員紹介等に対するポイント制度を導入する。
- ・ 会員組織活動の活性化を図るため、会員同士が気軽に集える交流の場やイベントについて検討する。